夜間(特に日没後1時間)は原題の時間!



タ暮れ時(日没の前後1時間)や夜間は、車や人が周りの風景に溶け込むため、危険の発見が遅れ、事故につながりやすくなります。 上向きライトの活用等で、交通事故防止に努めましょう。

下向きライトでは 危険は発見できない…

下向きライトは約 40m 先までしか照らさないの で、危険を発見しても避け ることが難しい。



こまめに上向きライトに切り替えよう!

事故防止のポイント

夜間の安全運転のための

上向きライトは約 100m 先まで照ら します。 先行車や対 向車がいなければ、 上向きライトで!



右左折時に歩行者を 見落としやすくなる…

車のライトは、右左折時、側方を照らさないため、横断歩行者などを見落としやすい。



横断歩道の手前で 一時停止して左右を確認

交差点付近の歩道にも目配りし、横断しようとする歩行者・自転車の発見に努めましょう!



3 ライトは右側を 十分に照らさない…

車のライトは、対向車を 幻惑しないように、少し 左にずれて照らすため、 右側からの歩行者の発 見が遅れる。



右側の暗がりにも十分注意しよう。

道路右側の暗がりから横断してくる歩行者などがいないか十分注意を!



章 昼間でも、視界が悪ければ ⇒ ライト点灯! ←

トンネル内や濃い霧の中など

50m 先が見えない場所 を通行する場合 (高速道路では 200m先)

